

ミセル (乳化) 型

# CoQ10



CoQ10は、生体内で作られミトコンドリアや細胞膜などに広く存在する補酵素です。エネルギー産生と抗酸化作用がおもな働きで、ミトコンドリアが多くある組織(心臓、肝臓、骨格筋など)での需要が高いことが知られています。加齢とともに減少するため、酸化ストレスが激しい現代の日常生活においては、不足しがちな分子です。

こんな方にお勧めします

- ▶ 心臓の働きが低下している方
- ▶ 疲れやすく、息切れしやすい方
- ▶ 神経や脳の疾患を予防したい方
- ▶ 歯周病、ドライマウスが気になる方
- ▶ 老化やお肌の衰えが心配な方
- ▶ 激しいスポーツをする方
- ▶ スタチン系薬剤を服用している方 など

酸化型?還元型?

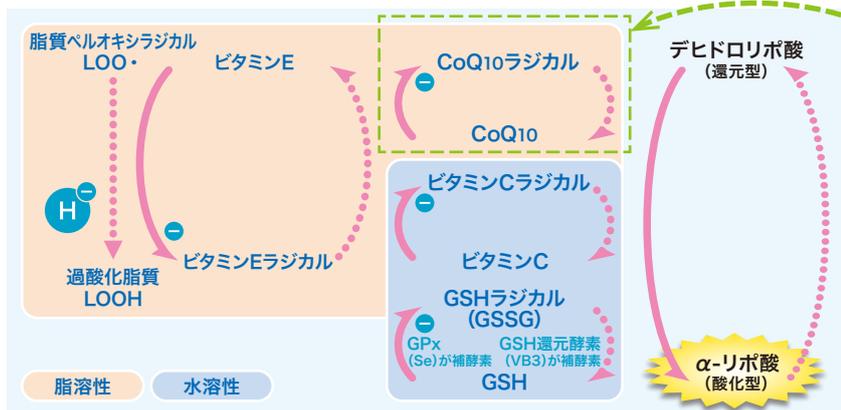
CoQ10には、酸化型と還元型があり、還元型が抗酸化作用を持つと言われていますが、体内で還元型として存在することが重要です。経口摂取されたCoQ10は、小腸上皮細胞で吸収された後大部分が還元型CoQ10となります。\* 酸化型で摂取しても、体内では還元型となり抗酸化作用を示すのです。体内での吸収・代謝効率を考えると、還元型であることよりも、乳化(ミセル化)加工されたものを摂取するメリットの方がはるかに大きいと言えます。

\* : Mohr D,Umeda Y,Redgrave TG,Stocker R(1999)  
Antioxidant defenses in rat intestine and mesenteric lymph.  
Redox Report 4,79-87

Topics

～抗酸化ネットワーク～

抗酸化物質は、互いに電子のやり取りをして酸化と還元を体内で繰り返しています。



天然のビタミンE (d-α-トコフェロール) は、細胞膜に入り込み、膜を酸化ストレスから守っています。抗酸化作用の中では最も重要な働きと言えます。酸化されたビタミンEのリサイクルの主役として働いているのがCoQ10で、膜の脂質2重層の中央に存在して、酸化されたビタミンEの還元を強力に行います。CoQ10は、細胞膜の抗酸化に欠かせない分子です。

原材料

コエンザイムQ10、シソ油、植物油脂、ビタミンE含有大豆油、グリセリンエステル、ミツロウ、レシチン(大豆由来) <被包材>ゼラチン、グリセリン、カラメル色素

標準成分<1粒(300mg)中>

コエンザイムQ10... 100.0 mg  
シソ油... 91.5 mg  
レシチン... 2.0 mg  
総トコフェロール... 1.0 mg

サプリメントハイライト

サプリメント「CoQ10」は、医薬品として使用されているCoQ10の原材料メーカーのものを使用しています。発酵によって抽出される酵母抽出物で、自然に存在する成分と同じトランス体です。さらに、ミセル化することで体内への吸収効率を高めました。消化吸収力が低下している方にも安心です。α-リノレン酸が豊富なシソ油を組み合わせました。

MSSの油溶性サプリメントにはミセル化(乳化)したものが多くあります。一段階消化された状態になっていることで、体内での消化吸収に優れています。非乳化の製品に比べて3~4倍(当社比)の有効性があります。「CoQ10」は、ミセル化されています。



本製品は、公益財団法人日本健康・栄養食品協会(平成4年厚生大臣認可)認定のGMP工場にて、原料の受け入れから最終製品の出荷に至るまで、厳重な管理基準の下、安全かつ高品質に製造されているサプリメント製品です。